

2009年度

科目名	現代社会論		
担当教員	山口 暁		
配当	人社2	コード	34360
開期	後期	講時	水曜日4限
		単位数	2
授業テーマ	現代社会の意味と抱える問題について		
目的と概要	昨今の情報化とメディア革命、さらには、交通手段のスピード化による地球的(グローバル)規模での交流が可能は現在、その中で、日本社会はもちろんのこと、自分たち自身の生活さえもどのような影響を受けているのかを、国際的・産業化・情報化などの概念をもとに考えていきます。		
成績評価法	授業への参加度(特に、時間内レポート)、課題レポート、期末テストによる総合評価		
テキスト	使用しない		
参考書	授業内容に応じて指示します。		
履修に当たっての注意・助言	資料として、新聞の記事などを使用します。履修者も普段から新聞、テレビなどのニュースに注意する習慣をつけてください。		
講義計画			
<ol style="list-style-type: none"> 1. はじめに「現代社会」論について 2. 国際化とは 3. 国際社会と異文化の相互理解 4. 外国人労働者と日本社会(エスニシティと文化の多元化) 5. 産業社会とポスト産業社会 ①産業(社会)化 6. ②産業構成の変化と人口構成の変化 7. ③ポスト産業社会 8. 情報化社会 ①情報化(社会) 9. ②情報化(社会)と情報弱者・その他の問題 10. 社会問題 ①逸脱とラベリング理論 11. ②差別(属性主義と業績主義) 12. 人権・ジェンダーと国際社会 ①女性の地位 13. ②高齢者差別 14. 環境問題と国際社会 15. まとめ 			